

有限会社山本エンジニアリング

ホームページ



精密機械部品製造・組立、販売 機械加工部品内製率 90%以上！！

会社概要

所在地 / 〒047-0011 小樽市天神3丁目1番1号
代表者 / 代表取締役社長 戸ノ崎 宣幸
設立年 / 1938年2月
資本金 / 12百万円
売上高 / 非公表
従業員数 / 18名 (うち正社員 13名)
URL / <https://yamamotoenjinaringu.hp.gogo.jp/pc/>

連絡先

担当者 / 代表取締役社長 戸ノ崎 宣幸
E-mail / yamamoto@ym-eg.co.jp
TEL / 0134-25-5421
FAX / 0134-32-8157

関連企業等

主要取引先 (納品先・販売先)

電子部品・半導体・自動車・通信機器・時計・機械・
装置メーカー

認証・受賞・資格等

事業概要

単品受注生産、精密機械加工部品に特化した事業を展開しています
部材調達、部品加工、表面処理の一貫加工が可能
四角形状、フライス、マシニング、平面研削加工、
丸形状、旋盤、NC、複合機、円筒研削加工、
あらゆる形状に対応しています

主要製品・技術の紹介

受注生産(単品部品)
精密機械部品
微細穴加工(最小φ0.08実績)
フライス、旋盤加工品 (加工公差±0.01まで)
平面・プロファイル研磨加工品 (加工公差±0.003まで)
円筒研磨加工品 (加工公差±0.002まで)
内製加工率 90%以上

◆ベース・ガイド・ホルダー・爪
・吸着プレート・ハウジング 他



主な材質：
金属・非鉄・樹脂

サイズ：
X1000 Y500 まで

◆ピン・シャフト・回転軸・ハウジング
・ピストン・フランジ・ローラ 他



主な材質：
金属・非鉄・樹脂

サイズ：
φ360 L900 まで

	設備機器名	台数	メーカー・型式・ワークサイズ等
主要設備	フライス、万能フライス、マシニングセンター、NCフライス	15	OKK VM940R、VM53R、VM43R 他
	CNC 旋盤(複合機)、NC(旋盤)、旋盤(汎用)	8	DMG 森精機 NLX2500、大隈 LCS-15、OKK RAMO、滝澤、アマダ、DMG 森精機
	円筒研削盤	3	トヨタ GUP32×50 他
	NC 平面研削盤、平面研削盤、プロファイル研磨機	5	黒田 GS-FP64、MGG-6H-0、WASHINO GLS-125A 他
	2次元、3次元測定機	2	KEYENCE IM-7000、TESA V-300

大岡技研株式会社 室蘭工場

ホームページ



世界を代表する精密鍛造ギア～長い年月をかけて辿り着いた鍛造技術の極み～

会社概要

所在地 / 〒050-0087 室蘭市仲町 5 番 18
 代表者 / 工場長 野嶋 友博
 設立年 / 2013 年 5 月
 資本金 / 98 百万円
 売上高 / 205 億円 (2018 年 12 月期)
 従業員数 / 150 名 (全社 900 名) (うち正社員 143 名)
 U R L / <http://o-oka.jp/>

連絡先

担当者 / 総務室係長 村田 容孝
 E-mail / h-murata@o-oka.co.jp
 T E L / 0143-41-0030
 F A X / 0143-84-8211

関連企業等

大岡技研株式会社
 愛知県豊田市高岡町秋葉山 1-1

主要取引先 (納品先・販売先)

Volkswagen、General Motors、RENAULT、アイシン AW、
 愛知機械工業他

認証・受賞・資格等

I S O 9001、I S O 14001、I A T F (T S) 16949
 ・第 1 回ものづくり日本大賞 優秀賞受賞・2017 年グッドカンパニー対象優秀企業賞受賞・GM品質最優秀賞 2017 受賞、VW品質優秀賞 2017 受賞、P S A サプライアワード 2018 受賞

事業概要

当社は海外の大手自動車メーカー (VW・OPEL・Audi・FIAT 等) を中心に、金型とプレス機を使用した精密鍛造歯車 (マニュアルトランスミッション用ギヤ) の製造・販売を行っている会社です。
 超精密鍛造技術と特許を武器に海外では 80% のシェアを占め、年々売上を伸ばし平成 24 年に室蘭工場を新設、平成 30 年 11 月末には新たに室蘭第二工場も新設し、成長・拡大を続けている企業です。

主要製品・技術の紹介

当社は国内唯一の精密鍛造歯車専門メーカーとして、精密鍛造技術を駆使したマニュアル・トランスミッション (MT) 用ギアの製造を主力としており、当社の製品は国内外の自動車メーカーで幅広く採用され、自動車用変速機の歯形鍛造部品で海外に広く製品を輸出している。当社は、これまで業界で切削加工が中心だった自動車用歯車を精密鍛造で成形することにより、トランスミッション (駆動装置) に組みこまれる重要保安部品として衝撃や曲げに対する強度アップを実現し、客先からの高い品質要求に対応。また、製品の複雑な形状も成形可能とする金型の内製技術や一体型成形できる鍛造加工技術を有しており、工程の大幅短縮によるコスト削減や柔軟な設計による製品のコンパクト化・軽量化を実現し、精密鍛造歯車市場において高い競争優位性を持っている (世界シェアは約 80%)。

◆モノブロックギヤ



・クラッチギアとメインギアが一体となったマニュアルトランスミッション用ギヤで工程短縮を実現

◆サンブラネタリーギヤ



・AT の遊星機構用サン・ブラネタリーギヤ。ヘリカル鍛造技術に加え、歯面仕上げを含めた完成品供給に対応可能。

◆トランスファーケース部品/その他



・トランスファー用の部品等、複数部品の一体化提案によりこれまでにない多段ギア製品を実現。

主要設備	設備機器名	台数	メーカー・型式・ワークサイズ等
	丸鋸切断面取機	5	切断能力 φ60～φ80
	シャー切断機	1	切断能力 φ55
	クランクプレス	2	圧力能力 35MN
	恒温焼鈍炉	2	処理能力 400ton
	液圧プレス	6	圧力能力 8MN

電子・電気部品

組込ソフトウェア

AI・IoT

生産設備・自動機

樹脂成型

金型・治工具

機械加工

鍛造・プレス・板金

表面処理

鑄造・ダイカスト

その他

株式会社三五北海道

ホームページ



「ものづくり」を通じて、ひとづくりを実践し、環境作り、地域発展に貢献していきます。

会社概要

所在地 / 〒059-1373 北海道苫小牧市真砂町4 1 番地 2
代表者 / 代表取締役 桜川 清文
設立年 / 2007年2月
資本金 / 95百万円
売上高 / 38億円 (2019年3月期)
従業員数 / 59名 (うち正社員 55名)
URL / <https://www.sango-hokkaido.co.jp>

連絡先

担当者 / 業務部 管理課 課長 石井 圭嗣
E-mail / k-ishii@sango.co.jp
TEL / 0144-51-5135
FAX / 0144-51-5235

関連企業等

株式会社三五
愛知県名古屋市熱田区六野一丁目3番1号

主要取引先 (納品先・販売先)

トヨタ自動車北海道株式会社、プライムアース EV エナジー株式会社、株式会社ダイナックス

認証・受賞・資格等

・ISO9001・ISO14001

事業概要

愛知県に本社を置く、自動車用排気系メーカーである株式会社 三五の北海道拠点として設立されました。自動車向けトランスミッションに使用される鋼材の二次加工 (切断、熱処理、冷間鍛造、ショット) 及び金属プレス品の溶接、カチオン塗装を行っています。

当社を含む三五グループとしては、愛知・三重に8工場、子会社3拠点(当社・茨城・福岡)、このほか海外にも11工場を構え、グローバルに拠点網を展開した製品開発を行っております。

主要製品・技術の紹介

当社の主要製品は「鍛造用粗形材」と呼ばれる、自動車部品の金属加工に用いられる部品です。鉄鋼会社より仕入れた長さ6mを超える鋼材を、お客様の要求に合わせた形状・性質に加工を行っています。材料調達や製品加工にあたっては、グループ会社である強みを活かした大口での購入をはじめ、自動車部品生産を通して培った高精度・高品質な加工を一貫して行うことができます。また、道内完結のものづくりを目指しており、生産に使用する鋼材は北海道内で生産されたものを多く使用しています。

当社の得意とする技術は「カチオン塗装加工」「鋼材精密切断」「冷間鍛造加工」となります。

◆カチオン塗装加工



・鉄製品に防錆能力を付加することで、耐久性に優れた製品にすることができます。

◆冷間鍛造加工



・常温環境下で高い圧力を掛けることで金属を変形させます。寸法精度が高く、歩留まりも良い成形を行うことができます。

◆鋼材精密切断



・直径φ10～φ80までの幅広い鋼材を全自動超硬丸鋸切断機で高精度に切断することができます。

	設備機器名	台数	メーカー・型式・ワークサイズ等
主要設備	カチオン電着塗装炉	1	W550 x D850 x H900 (重量 50kg 以下)
	プレス機	4	500t x 2台、250t x 1台、150t x 1台
	冷間鍛造プレス機	1	630t
	恒温焼鈍炉	2	W550 x D700 x H550 (最大積載量 280kg 以下)
	ショットブラスト機	2	①エプロン式 0.03m ³ (300kg 以下) ②ハンガー式 φ700mm x H1,400



会社概要

所在地 / 〒050-0083 室蘭市東町3丁目1番5号
 代表者 / 代表取締役社長 佐藤 公哉
 設立年 / 1970年5月
 資本金 / 60百万円
 売上高 / 34億75百万円 (2018年3月期)
 従業員数 / 111名 (うち正社員98名)
 URL / <http://www.daiichikinzoku.jp/>

連絡先

担当者 / 営業部 営業部長 飛内 優一
 E-mail / y.tobinai@daiichikinzoku.co.jp
 TEL / 0143-44-5195
 FAX / 0143-43-5195

関連企業等

主要取引先 (納品先・販売先)

(株)ダイナックス、豊田通商(株)、文化シャッター(株)、三洋工業(株)、日本地工(株)

認証・受賞・資格等

ISO9001

事業概要

自動車および産業機械の駆動系部品サプライヤーです。自動車用自動変速機プレートの抜きプレス加工で培った技術があります。大型順送プレスを軸に、鋼材の手配、シャーリング加工からプレスまでを一貫生産しており、品質保証業務、物流手配までを含んでお客様の満足と信頼を頂くことを第一義に操業しています。他には電力会社向け足場ボルト (冷間鍛造加工) や大型シャッター部品の溶接組立加工を行っております。また、リサイクルトナーカートリッジ専門工場もあり、きめ細かなサポート体制とリサイクルならではの低価格の実現で、地域に根ざした社会貢献活動に取り組んでいます。高精度・高品質な抜きプレス加工品が大量に必要で、コストを抑えたい時、鋼板材料の手配、シャーリング加工先を探している時、冷間鍛造、曲げ・絞り加工、鉄工製缶加工先を探している等、是非一度お問い合わせください。

主要製品・技術の紹介

- ・金属製品の鋼材手配からプレス加工、溶接組立加工まで、一貫生産ができます。
- ・各生産設備においてもロボットの導入を図り、時には自分たちで改良を加え、付帯設備を独自に開発するなど、生産の効率化、品質の向上、安全性向上により、お客様から信頼され満足していただけるよう製品づくりに取り組んでいます。
- ・当社の情報管理システム、コンピューターネットワークも、すべて独自に設計開発したもので、ニーズに合わせて追加・改良して使用しています。
- ・リサイクルトナーの製造販売を行うなど、新しい分野への挑戦をはかっています。
- ・製造部門の数名が機械設計にも対応することができ、生産性と品質の向上を目的として、設計から組み立てまで一貫した独自の治工具製作実績が多数あります。アイデアを実現する製作能力や製品の設計変更等も柔軟に対応出来ます。

◆自動車 AT クラッチプレート



・寸法規格において、1/100 mm台のスペックが要求される高精度なプレス打ち抜き加工に対応

◆鋼材溶接加工



・代表製品：電柱の基礎に採用されているボールアンカー、木材加工機メーカーの設備に使用される外装パネル等

◆リサイクルトナー



・プリンターの使用済みトナーカートリッジを新品同様に再生し、低価格にて提供

主要設備	設備機器名	台数	メーカー・型式・ワークサイズ等
	600t プレスライン	1	H&F/アンコイラー、Wレベラー設置、25~100SPM
	500t プレスライン他各種プレス機	9	55t、80t、150t、200t、250t、300t、350t、500 t
	ミニレベラーシャーライン	1	板厚 3.2mm
	プロジェクション溶接機	1	木村電溶機/定格容量 50KVA
	プレスブレーキ	1	AMADA/加圧能力 200 t、折り曲げ長 4,000mm

株式会社土谷製作所

ホームページ



酪農家の皆さま方と共に歩み続けて 93 年 モノづくりの創意工夫がここに！！

会社概要

所在地 / 〒065-0042 札幌市東区本町 2 条 10 丁目 2-35
 代表者 / 代表取締役社長 土谷 敏行
 設立年 / 1961 年 (創業 1927 年)
 資本金 / 30 百万円
 売上高 / 12 億 38 百万円
 従業員数 / 96 名 (うち正社員 58 名)
 URL / <http://www.sapporo-tsuchiya.co.jp/>

連絡先

担当者 / 取締役工場長 山本 一晴
 E-mail / k_yamamoto@sapporo-tsuchiya.co.jp
 TEL / 011-781-5883
 FAX / 011-783-7107

関連企業等

主要取引先 (納品先・販売先)

JA 大樹町、JA 土幌町、JA 幌延町、JA 中標津、各 JA、
 (株)NTT ドコモ、サンポット(株)、トヨタ自動車北海道(株)、ナカ工業(株)
 ホクレン、北海道オリオン(株)、学校法人酪農学園

認証・受賞・資格等

ISO9001・ISO14001
 建設施行管理技士 2 級、土木施行管理士 2 級、金属プレス加工技能士 1・2 級、金型製作技能士 1・2 級、電気工事士第 1・2 種
 文部科学大臣表彰 技術部門 科学技術賞受賞「生乳急速冷却装置付バルク・クーラーの開発」(平成 17 年)

事業概要

当社は、1927 年 (昭和 2 年) に牛乳缶の製造で創業し、本年 93 年目を迎えます。創業以来、主力製品である牛乳を冷却保存するバルク・クーラー (国内唯一のメーカー) をはじめ、牛舎や搾乳に関わる酪農機械・部品等を多く手掛け、北海道内はもとより国内の酪農家の皆さま方にご愛顧いただき、現在に至っております。

また、この加工技術を活用して、酪農部門以外の分野にも積極的に取り組んでまいりました。昭和 40 年代から北海道には欠かせない石油ストーブの製造を展開し、現在では塗装・組立も含む一貫製造を請け負い、主力事業となっています。

近年では、建築金物のプレス加工やアッセンブリ部品、サイクルポート (コミュニティサイクル・ポロクルの駐輪場) の製作、平成 18 年からはトヨタ自動車北海道(株)との取引も開始し、自動車のライン付属部品の供給も行っています。

主要製品・技術の紹介

○塗装工程：都市近郊での操業を考慮した環境配慮型



塗装工程



プレスライン

○ロボット搬送プレスライン：自社開発の制御プログラムを導入ラインの 2 系統化による別部品の同時加工できるシステム

○サイクルポートの製作：コミュニティサイクル「ポロクル」の駐輪場



ポロクル札幌・横浜

◆生乳冷却用バルククーラー

・氷畜熱槽とプレートクーラーを使用し、搾乳後の生乳を瞬時に 4.4℃まで冷却する技術を駆使し、国内で唯一のバルククーラーメーカーとして酪農家の皆さまに愛用されています。



◆搾乳牛多頭飼育用係留装置 連動スタンション

・ご要望に合わせた特注受注をベースに短納期が可能です。共通化された部品をプレス加工することで、部品状態で在庫します。受注後は組立のみの加工のため短納期が可能です。



◆プレス自動搬送

・プレス機 7 台、ハンドリングロボット 8 台、多工程の自動搬送が可能です。プレス機 8 台は単独のため新規金型、既存金型とも簡単な改造で自動搬送が可能です。



	設備機器名	台数	メーカー・型式・ワークサイズ等
主要設備	油圧プレス	1	川崎油工 500t
	クランクプレス	18	アイダ 80t~300t
	サーボプレス	1	アイダ 150t
	(アーキ・TIG プラズマ・シームスポット) 溶接	40	パナソニック・ダイヘン
	連続焼付塗装設備	1	粉体、溶接 ~800mm



道内地場の総合スプリングメーカーとして、独自の設備と優れた技術で、お客様のニーズにお応えします

会社概要

所在地 / 〒047-0261 小樽市銭函2丁目54番8号
 代表者 / 代表取締役社長 岸 俊之
 設立年 / 1961年5月
 資本金 / 30百万円
 売上高 / 12億円 (2018年3月期)
 従業員数 / 75名 (うち正社員64名)
 URL / <http://www.hokkai-bane.co.jp/>

連絡先

担当者 / 取締役本社工場長 伊藤和正
 E-mail / k-ito@hokkai-bane.co.jp
 TEL / 0134-62-3521
 FAX / 0134-64-5058

関連企業等

綾瀬工場 神奈川県綾瀬市

主要取引先 (納品先・販売先)

トヨタ自動車北海道株式会社、日農機製工株式会社、東洋農機株式会社、株式会社効効

認証・受賞・資格等

ISO9001、ISO14001

事業概要

道内地場の総合スプリングメーカーとして、自動車、農業、畜産、水産、公共、レジャー、工業、通信等、幅広い分野で当社の製品が活躍しています。特に連続冷間成形製法によるスパイラル製品は、農業をはじめ、土木、レジャー関連等の分野で高い評価を頂いております。雪をターゲットにした融雪、除雪、吹雪対策等も手がけており、各種センサの開発により、本州降雪地に向け受注拡大を図っております。農業機械分野で培ったバネのオーダーメイド技術を活かし、多品種少量生産で地域に密着した製品を開発、「改善」「スピード」「実現」を合い言葉に、ユーザーニーズに応えていきます。

主要製品・技術の紹介

スパイラルの連続冷間成形製法を確立し、粉の乾燥機用、粉体流体などの搬送用、太陽光基礎アンカー用と販路を拡大、また、センサ技術の開発により降雪センサ、マルチセンサなどの新製品を市場へ投入しています。その他、電気・通信用引込線緩衝用スプリング、軌道用締結バネ、ホタテ収穫網などを手がけ、提案開発型の製造メーカーとして活躍しています。近年、スパイラルは土木の基礎アンカーとして需要が伸びており、中でも太陽光パネルの基礎アンカーとして全国へ供給しています。今後、建築基準法上の安全性が認証されれば建物の基礎アンカーとして更なる市場展開に繋がると期待しています。自動車関連では AT 用、CVT 用のスプリングを生産、独自の生産ラインを構築し、今後の生産増強に向け取り組んでいます。

◆A/T 部品



・自動化ラインにて一貫生産

◆搬送用スクルー



・スリット材を冷間連続成型

◆高性能センサ



・主に公共道路のロードヒーティングに使用されていた高価な降雪センサを、一般住宅に使用することを目的として開発した製品です

主要設備	設備機器名	台数	メーカー・型式・ワークサイズ等
	コイルマシン	25	自社製、その他
	大型、小型自動研磨機	10	自社製、その他
	大型、小型スパイラルマシン	5	自社製
	電気炉 (大型、小型、移動式)	10	東京瓦斯電炉、その他